

平成 22 年度第 4 回 第 3 部会 会議概要録

開催概要

- 名 称：第 4 回 東区自治協議会 部門別第 3 部会
- 日 時：平成 22 年 9 月 15 日（水） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 55 分
- 場 所：東区役所分館 A 会議室
- 出席者：委 員
滝澤（宇）委員，大河内委員，小島（寛）委員，滝澤（莞）委員，嶋田委員，
小川委員，浮部委員，栗山委員，春木委員，鈴木（昭）委員
：事務局
（東区）建設課 上田補佐，区民生活課 関本補佐，産業振興室 斉藤室長，
地域課職員 2 名

審議・報告内容

- 平成 22 年度 特色ある区づくり事業について
 - ・今年度実施している区づくり予算事業（第 3 部会担当分野）の執行状況について，事務局より順に説明するとともに，委員から来年度に向けた事業の存廃や実施方法等についてご意見を頂いた。

【東区クリーン大作戦】

- ・これまでの予算である 70 万円の内訳はどのようになっているのか？
 - ▷ 半分の 35 万円がごみ袋代，残りの半分がごみ収集の委託料となっている。
- ・8 月の最終日曜日に区で一斉に実施することとなっているが，実体としては個別に実施しているところも見受けられる。実施日は各地区単位で決めても良いのではないか。
- ・実施日が各地区で違った場合でも経費の面では同じで良いのか？
 - ▷ 同時の方が良いが，時期がある程度揃っていれば特に大きな問題はないものと思う。
- ・育成協が主体となって，小・中学校の子どもと協働して実施している地域もある。
- ・回収したごみの約 9 割は雑草類なので，建設課が収集を行うとともに，参加者の軍手等はごみの還元金を活用すれば，特色ある区づくりに位置づけなくても区の独自事業として今後も継続して実施できると思うが，その辺，区の内部で調整できないものか？
 - ▷ 検討する。
- 事業そのものは継続実施とするが，区の既存予算での調整，又は新規の予算措置が可能であれば，実施日等に柔軟性を持たせつつ，東区の独自事業として実施としたい。

【花でつなぐ区づくり事業】

- ・緑化活動推進補助金についてはあまり認知されていないので，もっと PR するべき。

- ・緑化活動推進補助金の制度内容について、どのようなものなのか？
▷資材や花苗の現物支給で上限は20万円、自治会や5人以上の団体を対象。
- ・事業を廃止した場合、区の花「ポーチュラカ」の位置づけはどうなるのか？
▷検討中である、皆さんからご意見を賜りたい。
- 緑化活動補助金を活用することで、区を花で彩るという事業趣旨を継続できることから事業を廃止する。

【東区ウエルカムフラワー事業】

- ・空港のPRに繋がるのに国の協力が得られないのであれば、廃止はやむを得ないと思う。
- ・今年度に植栽した箇所も道路に近すぎ、文字が読みづらいように感じる。
- ・幹線道路等の目立つ場所で実施しないと意味がないものである。
- 国の協力が得られるか、他に良い実施場所が見つからない限り廃止とする。

【ミズアオイ植栽事業】

- ・学校でのプランター栽培だけでなく、自然の群生地を育成していくことも大切である。
- ・じゅんさい池のようなところに自然群生させられるよう検討をお願いしたい。
▷県立植物園からは、他の所に種を持っていくと、その在来種に大きな影響があるということで注意するようお話しがあった。
- ・農家の立場からは、繁茂しすぎると排水路の水が流れなくなり困ることになるので、今後とも上手く共存共栄していきたいと思う。
- ・今年の夏は特に暑く、夏休み期間に水遣りが足りなかったため、枯れてしまった学校が多かった。学校の先生方にも管理指導を徹底する必要がある。
▷夏休み中の管理委託も考えていきたい。
- 事業は継続、海老ヶ瀬の自生地で自然に増えるようなかたちで進めていきたい。

○ 平成23年度 特色ある区づくり事業新規提案について

- ・海津委員から新規提案のあった「故郷東区の景色ハガキ展」について検討をおこなった。
- ・提案者に代わり、事務局より事業概要を説明し、実施に向けた意見交換をおこなった。

【主な意見等】

- ・実施するのであれば、区新庁舎のオープニングイベントの一環に位置付けた来年度限りの事業とするのが相当ではないか。
- ・江南区で実施していた、同様の事業である「景観百選」との違いを出す必要がある。
- ・写真以外となると応募も少ないと思われるので、公民館と協力して呼びかけが必要。
- ・対象を絵に限定すると、一般の区民が応募するには、なかなか難しいのではないか。
- ・応募作品の審査や、応募者への参加賞等については考えなくても良いと思う。
- ・東区の今昔についての歴史を共有することは非常に良いことである。
- ・東区にまつわる昔のなつかしい風景として、絵にこだわらず、チューリップ農園や港の

写真なども集めて一緒に展示することにより、幅広く関心も集まるのではないか。

- 検討の結果、第3部会の意見として、来年度の庁舎オープニング事業の一環で、今昔の写真展と合わせたかたちでの実施としたい旨の意見でまとまった。

○ その他

- ・鈴木委員より、住宅地に残っている農地排水路の管理に関連して、蚊の駆除に係る薬剤の手配について質問があった。

▷住み良い郷土推進協議会の会員であれば薬剤を配布されるし、特定の団体が薬剤を購入したいということであれば保健所の補助制度がある。

- ・滝澤（莞）委員より、「ござれや花火」における東区側の賑わいづくりに関連して、補助金などについて質問があった。
- ・区庁舎移転に伴うバス路線の要望書について、今月の自治協議会開催までに提出予定の旨、事務局より報告があった。

- ◎ 次回の部会開催は、10月15日（金）午前10時から区役所分館A会議室で行う予定。